

定例記者会見 報道資料

平成 27 年 9 月 29 日

奈良町にぎわい課

電話 0742-24-8936

秋のならまちナイトカルチャーでの外国人限定カルチャーの開催について

1. 内容

恒例の「秋のならまちナイトカルチャー」を平成 27 年 10 月 24 日（土）～11 月 6 日（金）に開催します。今回、初めて外国人の方を対象にした伝統工芸を体験していただく機会を提供します。

会場の一つとして、平成 27 年 4 月に開館した奈良町にぎわいの家と連携することができ、趣きある町家での開催が可能になりました。

2. プログラム

◎外国人限定カルチャー

とき	内容	料金	会場
10/24（土）	町家で三味線体験	500 円	奈良町にぎわいの家
10/30（金）	墨遊び書とすずり体験	500 円	ならまちセンター
11/3（水）	楽彫り工芸体験	500 円	なら工芸館

時間： 午後 5 時半～ 6 時半（11/3 は午後 5 時～ 6 時）、 定員： 各日 15 名

◎一般向けカルチャー

とき	内容	料金	会場
10/25（日）	ならまち能鑑賞	大人 500 円、小学生 250 円	ならまちセンター
10/27（火）	雅楽鑑賞	大人 500 円、小学生 250 円	ならまちセンター
10/28（水）	落語鑑賞	大人 500 円、小学生 250 円	ならまちセンター
10/29（木）	町家で座敷舞鑑賞	大人 500 円、小学生 250 円	奈良町にぎわいの家
10/31（土）	町家で狂言鑑賞	大人 1,000 円、小学生 500 円	奈良町にぎわいの家
11/1（日）	ならまち能鑑賞	大人 500 円、小学生 250 円	ならまちセンター
11/4（水）	狂言鑑賞	大人 1,000 円、小学生 500 円	ならまちセンター
11/5（木）	落語鑑賞	大人 500 円、小学生 250 円	ならまちセンター
11/6（金）	雅楽鑑賞	大人 500 円、小学生 250 円	ならまちセンター

時間： 午後 7 時～ 8 時、 定員： 各日 70 名（10/29・10/31 は各日 40 名）

3. 申込

開演時間の 1 時間前までに、一般財団法人 奈良市総合財団ならまち振興部門（電話 0742-27-1820）への申し込みが必要です。

一般向けカルチャーのみ、10月1日（木）から奈良市総合観光案内所（JR奈良駅旧駅舎）、奈良市観光センター（上三条町）でチケットを先行発売します。

◎「町家で三味線体験」

場 所	奈良町にぎわいの家（1階座敷15畳）＊指定管理者から施設使用を承認済み
時 間	午後5時から受付／午後5時半～6時半
内 容	・町家の座敷で体験していただく伝統芸能のお稽古体験。 ・講師のお手本演奏の後、5名ずつ3交代で体験してもらう。 ・三味線や演奏時の姿勢などについてのお話を聞いていただいた後、簡単なフレーズ（さくらさくら等）を演奏してもらう。
準 備 物	三味線／バチ・小物一式（5さお分）
講 師	・清元延柳朱（きよもと のぶりゅうしゅ）先生 奈良市音声館にて「子ども邦楽教室」の三味線講師や「ならまちナイトカルチャー」での「奈良の舞と歌」において地方として参加している。

◎「筆遊び書とすずり体験」

場 所	ならまちセンター（2階多目的ホール）＊指定管理者が管理する施設での開催
時 間	午後5時から受付／午後5時半～6時半
内 容	・講師の指導で、墨の磨り方や持ち方を覚える。 ・筆で本人の思いのままを書いてもらう（お手本を見てのお習字体験ではない）。
準 備 物	すずり／筆／半紙／色紙
講 師	・墨遊び人 桃蹊（とうけい）先生 ※あえて本名・柳井尚美は出さない。 普段は、旅館松前のおかみさん。墨のおもしろさを文字と、言葉の『美』を伝えたいとの想いで書を模索し、墨遊び人として活動している。

◎「楽彫り工芸体験」

場 所	なら工芸館（2階研修室）＊指定管理者が管理する施設での開催
時 間	午後4時から受付／午後5時～6時
内 容	・杉板に貼られた簡単な動物や花の絵柄シールを切り抜いて、特殊加工器具で楽彫りを彫る。 ・オブジェやコースターとして使用できる工芸品。
講 師	・中瀬 悦（なかせ えつ）先生 なら工芸館にて、子ども工芸教室の講師や修学旅行生への体験学習などを行っている。「ならまちナイトカルチャー工芸体験」にも携わっている。